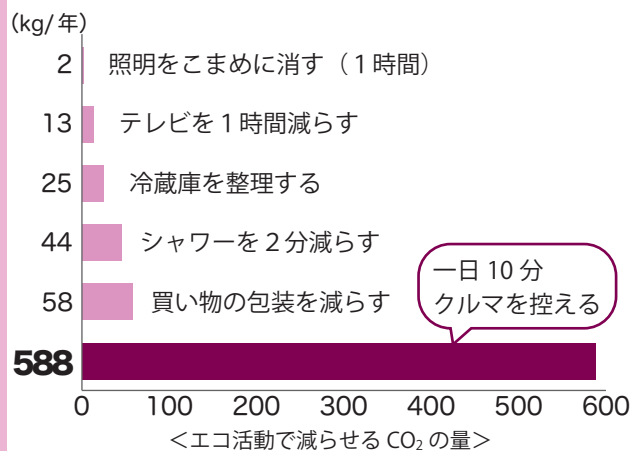


クルマの利用を 10分減らすと



地球温暖化の要因になっているCO₂ (二酸化炭素) は、毎日の暮らしにおいても減らすことができます。その中でも、一日たったの10分、クルマの利用を減らすだけで、とても有効なエコ活動になります。

クルマはCO₂排出の多い乗り物。少しずつ、身近なところから、エコ活動に取り組んでみませんか。

徒歩や公共交通を使って 毎日健康生活！

移動1分あたりの消費カロリー

クルマ 1.7 (kcal / 分)

電車・バス 2.2 (kcal / 分)

徒歩 3.3 (kcal / 分)

(体重60kgの人の場合)

クルマを利用するときは、歩くのが駐車場から目的地の場所に限られます。一方電車やバスなどを使うと、駅まで歩いたり、階段の上り下りなどちょっとした運動になります。

クルマを使う習慣が強い人は、歩くことが少なくなり、肥満の割合も高くなるという調査結果もあるそう。

クルマの代わりに時々バスや電車を使ったり、歩きや自転車で出掛けて、健康的なライフスタイルを実践してみてはいかがでしょうか。

かしこいクルマの 使い方

クルマはとても便利で、快適な乗り物です。でも、「クルマばかりの生活」には、困ったことも少なくありません。

環境のことや健康、事故や維持費など…

クルマをかしこく使う方法について、少し考えてみませんか？

クルマは安全？

一生のうち…

- ◎ **3分の2**のドライバーが事故でケガをさせてしまう
- ◎ **100人に1人**のドライバーは死亡事故の**加害者**になる
- ◎ **300人に1人**のドライバーは死亡事故の**被害者**になる

北海道における交通事故に関するデータ (H23)

- ◎ 交通事故発生件数：**16,395 件**
- ◎ 死者数：**190 人**
- ◎ 負傷者数：**19,705 人**

クルマを運転する限り、交通事故は起こしたくないものですが、重大な事故を起こすリスクは私たちが考えている以上に高いのではないのでしょうか。

北海道は、全国でも交通死亡事故の多い地域です。なかでも最近、高齢者による事故も増えています。

天気の悪い日などは、できるだけ公共交通を利用してみませんか？

資料：(社)日本損害保険協会 2007 年資料より作成
事故データ出典：北海道警察ホームページ (平成 23 年現在)

クルマは安上がり？

クルマの費用

車両購入代	2,000,000 円
車検代	90,000 円 × 4 回
自動車税	34,500 円 / 年 × 10 年
自動車重量税	6,300 円 / 年 ^{※1} × 10 年
自賠責保険料	11,500 円 / 年 ^{※2} × 10 年
任意保険料	30,000 円 / 年 × 10 年
ガソリン代	61,000 円 ^{※3} × 10 年

200 万円のクルマを 10 年間乗り続けるとすると…
総額約 **380 万円**
⇒ 1 カ月当たり約 **32,000 円**かかることになります

クルマで移動すると「交通費がかからず、切符を買う手間も省けて便利」と思っていないですか？

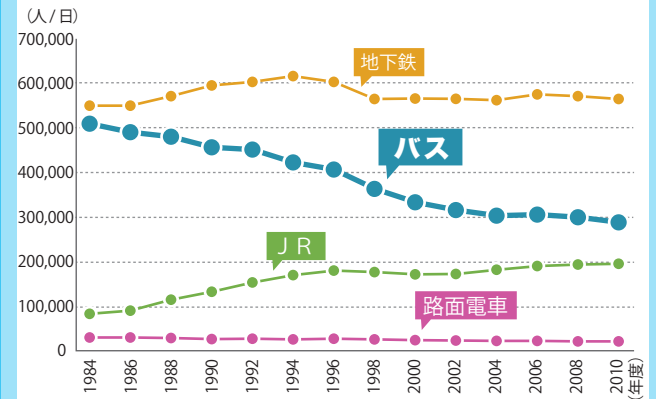
でも実際は、クルマを使わなくても持っているだけで経費がかかってしまいます。

バスや JR、地下鉄などの公共交通を利用した方が安上がりになる場合もあるかもしれません。

※1：通常車検時に支払う額を 1 年当たりで換算
※2：普通車 36 カ月の自賠責保険料金 34,600 円を一年当たりで換算
※3：出典：総務省「家庭調査」年報

公共交通が減る？

公共交通の利用者推移



<札幌市内各輸送機関別乗車人員 (日平均)>

札幌市内の公共交通の中でも、利用者がどんどん減っているのが、バス。30 年前に比べて、およそ半分に減少しています。一方で、最近は近距離を移動するにもクルマを使う人が増えているようです。公共交通は、利用者がいないとなかなか維持ができません。近場へお出かけの時は、少しクルマの利用を控えてみませんか？

資料：札幌市統計資料より作成